

平成19年11月吉日

お客様各位

日本アイ・ビー・エム株式会社
執行役員インダストリアル・サービス事業担当
松永 達也

製造業最新ソリューションセミナー *for* 2008
～イノベーションの具現化のために～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
弊社毎々格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私共はバリュークリエーションという名称で2005年よりソリューションのアセット化に着手し、特に本年、インダストリアル事業グループでは、アセット & ソリューションという活動に力を入れ、展開してまいりました。

市場の変化やグローバル化への柔軟な対応が求められる製造業界のお客様がまさにイノベーションの実現を目指していらっしゃる昨今、その一助となりますよう、最新のアセット & ソリューションを、具体的にご紹介させていただきたく存じます。

当セミナーは、オムニバス形式で開催させていただきます。ご興味をお持ちのセッションにご参加いただけますと幸いです。

ご多忙の中、恐縮ではございますが、是非ご参加賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具

製造業最新ソリューションセミナー for 2008

開催概要

開催日時 : 平成19年12月12日(水) 09:45 - 16:45 (受付時間: 09:15)

場 所 : 日本アイ・ビー・エム 株式会社 箱崎事業所
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19番21号
CSC受付にいらしてください

セミナーアジェンダ

第一部 - 環境セッション

- 09時45分～10時00分 ご挨拶 執行役員インダストリアル・サービス事業担当
松永 達也
- 10時00分～11時00分 (C-1)【緊急講演】2007年6月 CO2 イギリスの法制化への企業対応と
IBM Green SIGMAプロセスのご紹介
IBM Ireland Green Operations - Business Development Manager Niall Brady
- 11時15分～12時15分 (C-2) IBMの製品開発と環境対応ソリューションのご紹介
インダストリアル・サービス事業 R&Dイノベーション・サービス
エグゼクティブ・ビジネス・ソリューション担当 岡村 久和

[昼食]

第二部 - 業界別セッション

13時15分 ～ 14時15分	(E-1)【電気・電子業界】 次世代SCMと 感度型経営 電気・電子産業サービス ビジネスソリューション担当 石井 雅人	(A-1)【自動車業界】 人・資産_位置管理 ソリューションATLAS 自動車産業サービス ビジネスソリューション担当 出木谷 修	(I-1)【製造装置】 EAM(エンタプライズ・ アセット・マネジメント) ソリューション 製造装置サービス ビジネスソリューション担当 中村 正典	(C-3)【製造業共通】 設計検証へのモデ ル・アプローチ R&Dイノベーションサービス ビジネスソリューション担当 田村 佳嗣
14時30分 ～ 15時30分	(E-2)【電気・電子業界】 半導体・液晶工場の Lean Production クロスインダストリーサービス ビジネスソリューション担当 今北 理	(A-2)【自動車業界】 IBM 3D製品設計技 法 - IBM開発部門設 計作業体系ノウハウ PLM 第一PLMサービス 担当 三澤 容範	(I-2)【製造装置】 化学業界グローバル SCMソリューション 製造装置サービス ビジネスソリューション担当 伊東 清人	【自動車業界】 (A-3)ロジスティクス最 適化ソリューション ポータル&eコマース アドバイザーPM 村田 正
15時45分 ～ 17時00分	(C-4)【特別講演】IBMのイノベーション実践とその成果 ～ DISCOVER IBM 最新版 ～ インダストリアルサービス事業部ソリューション・サービス 担当部長 三輪 哲也			

お申込詳細

お申込みは、11月26日(月)より受付開始いたします。<お申込み締切: 12月11日(火)>
申込書にご記入の上、03-3664-4590(受付時間: 平日 09:00-17:30)にファックスください。

製造業最新ソリューションセミナー for 2008

講演タイトル	講演概要
<p>【緊急講演】2007年6月 CO2 イギリスの法制化への企業対応と IBM Green SIGMAプロセスのご紹介 IBM Ireland Green Operations – Business Development Manager Niall Brady (C-1)</p>	<p>2007年6月 全世界に先駆けてイギリスでは気候変動法が施行されました。税 ペナルティなど 企業にとって死活問題となりうる厳しい法律です。アメリカで同様の取り組み検討を表明しています。もしイギリス以外で施行されたら日本企業の存続は厳しくなります。またこの法律の説明はおそらく日本では初めてと思います。IBMIにはこれに対応するGreen Sigmaの専門家がおおり 今回来日します。まずは法律の解釈からご説明する予定です。</p>
<p>IBMの製品開発と環境対応ソリューションのご紹介 R&Dイノベーション・サービス ビジネスソリューション担当 岡村 久和 (C-2)</p>	<p>環境問題などへの対応は 実は設計開発で大幅に寄与することができます。IBMも設計開発者の寄与が効果に大きく影響しています。環境問題に36年間真剣に取り組んできたIBMの歴史も含めてご紹介します。</p>
<p>【電気・電子業界】 次世代SCMと感度型経営 電気・電子産業サービス ビジネスソリューション担当 石井 雅人 (E-1)</p>	<p>従来のサプライチェーン・マネジメントではコスト削減や効率を重視した施策が実施され、在庫削減などにより企業業績の向上に寄与して来ましたが、今後は利益判断など経営視点での貢献が求められ、従来のサプライチェーンにおける指標に留まらず、経営指標との相関関係から、現場で取るべき行動が判断される様に進化しています。この様な感度型の経営スタイルに進めるために必要となるサプライチェーン・マネジメントの仕組みを事例を交えてご紹介いたします。発生する事象に即時にとるべきアクションが、経営指標に如何に結びつか、簡易なデモでご紹介いたします。</p>
<p>【電気・電子業界】 半導体・液晶工場の Lean Production クロスインダストリーサービス ビジネスソリューション担当 今北 理 (E-2)</p>	<p>現在、工場に強く要望されていることはプロダクトミックスがどう変動しようとも超短納期(QTAT)で供給できる体制づくりです。また、ビジネス目標の実現のためにはスループットとスピードという両立の困難な目標(矛盾)を達成する必要があります。Lean Productionの取り組みでライン全体の性質を改善することにより、スループットとスピードを共に高い水準でバランスできるようになり、生産効率の向上が可能になります。</p>
<p>【自動車業界】 人・資産_位置管理 ソリューションATLAS 自動車産業サービス ビジネスソリューション担当 出木谷 修 (A-1)</p>	<p>業務や資産の見える化を行う技術のひとつとして、アクティブRFIDやGPSなどをつかって、リアルタイムに位置管理をする方法が脚光を浴びています。当セッションでは、アクティブRFID、GPSその他の位置管理技術の特徴をおさえ、人や資産となるモノの位置を捉えることにより、どのような”見える化”が実現できるのか(資産所在管理、プラントや屋外フィールドにおける安全管理、作業進捗状況管理への適用の事例など)、またその位置管理のコアソリューションとしてATLAS(Asset Tracking and Location Awareness & Safety)をご紹介いたします。</p>
<p>【自動車業界】 IBM 3D製品設計技法 – IBM開発部門設計作業体系ノウハウ PLM 第一PLMサービス 担当 三澤 容範 (A-2)</p>	<p>製造業においては、開発期間短縮、品質向上、コスト低減、製品イノベーションの要求が益々高まってきており、デジタル・エンジニアリングの導入を検討し、その第一歩として3次元CADが普及してきております。しかしながら、2次元CADからの3次元CADへ移行できない、3次元CADを導入しても効果を感じられないというお客様が多いらっしゃいます。 IBMの開発部門においても同様の課題がありましたが、本手法の導入により、CATIAによる3次元設計への移行に成功し、ThinkPadを代表とする画期的な製品を世に送り出すことができました。 今回、IBM開発部門で実施してきた手法についてご紹介致します。</p>

製造業最新ソリューションセミナー for 2008

講演タイトル	講演概要
<p>【自動車業界】 ロジスティクス最適化ソリューション ポータル&eコマース 村田 正 (A-3)</p>	<p>輸配送計画最適化ソリューションや拠点配置最適化ソリューションを、自動車業界の事例を交えながらご紹介します。環境対策という観点での、改正省エネ法に対応したCO2排出量削減ツールをご紹介します。最後に、物流機能を市場要求や業務手順の変化に応じて逐次柔軟に連携させ、継続的に対応可能とするIT環境の構築という意味で、SOAを基盤にしたTMS(Transportation Management System)の提案概要をご紹介します。</p>
<p>【製造装置】 EAM(エンタプライズ・アセット・マネジメント)ソリューション 製造装置サービス ビジネスソリューション担当 中村 正典 (I-1)</p>	<p>装置産業(プロセス産業)のお客様を対象に、工場の人・もの(生産設備・予備品等)・金の最適化を図るEAMソリューションをご紹介します。</p> <p>IBMでは欧米を中心に20数年前からお客様のEAM(エンタープライズ・アセット・マネジメント)への取り組みをご支援してまいりました。近年日本においても特に装置産業において、工場の設備保全システム再構築の検討を開始されるお客様が増えています。IBMのEAMソリューションは単なる一工場の設備保全に留まらない、保全の”見える化”を通じた経営に貢献するシステム化を目指しています。</p>
<p>【製造装置】 化学業界グローバルSCMソリューション 製造装置サービス ビジネスソリューション担当 伊東 清人 (I-2)</p>	<p>化学業界では、急激なビジネスのグローバル化が進む中、世界各地に販社・生産拠点を設立してビジネスを推進しています。しかしながら、各現地法人では夫々の法人毎に個別のオペレーションがなされ、必ずしも総合力を発揮できていない状況です。競合に打ち勝ち、かつ環境問題など各種規制に柔軟に対応するためには、全体最適なグローバルオペレーションの実現が強く求められています。このためには、グローバルに一元管理されたリアルタイム情報システムが必須となります。化学業界向けグローバルSCMソリューションは、このような課題をお持ちの企業にとって課題解決ソリューションをご提供致します。</p>
<p>【製造業共通】 設計検証へのモデル・アプローチ ～仕様・製品機能定義の あたらしい手法～ R&Dイノベーション・サービス ビジネスソリューション担当 田村 佳嗣 (C-3)</p>	<p>モノづくり改革の一つとして、IBMは設計開発の流れをすべて3次元モデル化し、つくりながら設計開発する手法を検討して来ました。今、それを製品要求から機能までも拡張してモデル化するという取組をしています。</p> <p>目指しているのは、形状検証が中心だった3次元モデルを、要求やトレードオフの検証、関連する設計内容との矛盾検証といった内容を確認できるモデルに拡張しました。</p> <p>設計開発の流れをすべてモデル化し、つくりながら設計開発する手法というアプローチで、仕様・製品機能定義のあたらしい手法や、上流でのすり合わせ検証を促進するアプローチをご紹介します。</p>
<p>【特別講演】 IBMのイノベーション実践 とその成果～DISCOVER IBM 最新版～ インダストリアルサービス ソリューション・サービス 担当部長 三輪 哲也 (C-4)</p>	<p>IBMは1990年代の初頭に赤字を経験し抜本的な構造改革を迫られ、外部からL.V. ガースナーをCEOとして招聘し大改革が開始されました。コンピュータメーカーからサービスビジネスを中心とするソリューションカンパニーに変貌する為の様々な改革要素がある意味実験的に行なわれてまいりました。そしてその精神は現在のCEOであるパルミサーノに受け継がれています。当講演では、IBM改革の実験結果の最新版をお届けいたします。皆様のINNOVATIONの反面教師として、是非ご活用下さい。</p>

製造業最新ソリューションセミナー for 2008

「製造業最新ソリューションセミナー for 2008」 参加申込書

お申込
締め切り日

平成19年12月11日(火)
お早めにお申込ください。

■ お申し込みいただく方についてご記入ください。

(複数の方がお申し込みされる場合は、コピーしていただき、お一人様一枚でお申し込みください。)

JP7XXM

貴社名	フリガナ	お名前	フリガナ
			様
部署名		お役職	
電話番号 () -		FAX番号 () -	
ご勤務先住所 (〒 -)			
e-mail アドレス	@		

今回のアンケートに記載されたお客様に関する情報は、IBMおよびIBMの子会社、関連会社、ビジネス・パートナーが製品、サービス、オファリングに関する情報を提供するために使用させていただく場合があります。E-mailでの提供をご希望されるお客様は最初のボックスにチェックを行ってください。また、他の情報の提供をご希望されないお客様は2番目のボックスにチェックを行ってください。

- e-mailで送って構いません。
 提供したデータは、今回の目的以外には
 使用しないでください

IBMの子会社、関連会社のリンク先 : ibm.com/jp/ibm/bizdev/
 ビジネス・パートナーのリンク先 : ibm.com/jp/partners/bpcontact/
 IBMのプライバシー取扱基準のリンク先 : ibm.com/jp/privacy/

■ 参加をご希望されるセッション・トラックの口にチェックをつけてください。

09:45-11:00	<input type="checkbox"/> (C-1)2007年6月 CO2 イギリスの法制化への企業対応とIBM Green SIGMAプロセスのご紹介			
11:15-12:15	<input type="checkbox"/> (C-2)IBMの製品開発と環境対応ソリューションのご紹介			
13:15-14:15	<input type="checkbox"/> (E-1)次世代SCMと 感度型経営	<input type="checkbox"/> (A-1)位置管理ソリュー ションATLAS	<input type="checkbox"/> (I-1)EAMソリューション	<input type="checkbox"/> (C-3)設計検証への モデル・アプローチ
14:30-15:30	<input type="checkbox"/> (E-2)半導体・液晶工 場LeanProduction	<input type="checkbox"/> (A-2)IBM 3D製品 設計技法	<input type="checkbox"/> (I-2)化学業界グロ バルSCM	<input type="checkbox"/> (A-3)調達購買革新 ソリューション
15:45-16:45	<input type="checkbox"/> (C-4)DISCOVER IBM V4 ~IBM の INNOVATION 実験とその結果~			

■ 当セミナーに関するお問い合わせ:

ibm.comアクセスセンター 電話:0120-300-426 ※受付時間 月~金 9:30~17:30 (祝日・6/17,12/30~1/3を除く)
 ※お問い合わせの際は、『R&Dイノベーション・サービスご紹介セミナー東京会場』の件とお申し付けください。

◆ご受講可能なお客様には、セミナー開催一週間程前より郵送もしくはFAXにて受講票をお送りいたします。 JP7XXM

お申込FAX番号:0120-300-463 (24時間受付)
 返信先:ibm.comアクセスセンター